

HUMANITAS

教養教育紀要

第 43 号

- チャールズ・ラム—人間的、文学的独り立ちの過程
…………… 吉 田 泰 彦…………… 1
- Examining the cultural appropriateness of the communicative
approach to language teaching in Japan
…………… Paul Mathieson…………… 25
- 生命の選択肢に関する一考察
…………… 山 本 典 子…………… 37
- 偶 感
…………… 松 生 勝…………… 53

奈良県立医科大学

2018

Charles Lamb: A process of developing his own personal and literary peculiarities Yasuhiko Yoshida	1
Examining the cultural appropriateness of the communicative approach to language teaching in Japan Paul Mathieson	25
A consideration on making choices in life Noriko Yamamoto	37
Miscellaneous thoughts Masaru Matsuo	53

編集後記

本号には臨床英語の吉田泰彦先生、ポール・マシソン先生のご論文、さらに非常勤講師の山本典子先生（臨床心理学）、松生勝先生（化学）のご論文、計4編の論文を掲載することができました。マシソン先生は昨年4月に本学に着任された方で、ご出身はニュージーランドです。

吉田先生は物理学教授の平井國友先生とともに、今年3月末日をもって定年により退職されます。平井先生は1982（昭和57）年、吉田先生は1980（昭和55）年に本学に赴任され、ともに30数年にわたって本学において教育・研究に力を尽くしてられました。吉田先生は本誌の中核となる執筆者のお一人でもあり、本号を含め本誌にこれまで18編の論文を掲載されました。本号には前号に引き続きチャールズ・ラムに関するご論考を寄せられています。また、今回はじめて寄稿された松生先生もこの3月でお辞めになります。松生先生は自らの来し方を振り返りながら、教養教育のあり方を論じておられます。

退職される先生がたのこれまでのご尽力に感謝するとともに、今後のますますのご活躍を祈念いたします。

編集委員

池辺 寧（哲学）

HUMANITAS 第43号

印刷 2018年3月15日
発行 2018年3月25日

非売品

編集兼 〒634-8521 橿原市四条町840
発行所 奈良県立医科大学教養教育部門

印刷所 〒634-0003 橿原市常盤町214
吉村印刷社

T E L 0744-24-3737

F A X 0744-24-3745
